

# 梁川ホームだより

●平成19年4月26日発行

No.  
20

## 事業内容

- 特別養護老人ホーム 定員 80名
- 短期入所生活介護 (ショートステイ) 定員20名
- デイサービスセンター I型
- デイサービスセンター II型
- 地域包括支援センター
- ケアハウス 定員30名
- 指定居宅介護支援事業所

## 発行責任者

社会福祉法人信達福祉会 総合老人福祉施設梁川ホーム施設長 八巻 國夫  
福島県伊達市梁川町字東土橋65-1 TEL 024 (577) 6111(代) FAX 024 (577) 6115  
■ホームページアドレス <http://www.shintatsu.jp> ■メールアドレス [yanagawa@shintatsu.jp](mailto:yanagawa@shintatsu.jp)

総合老人福祉施設  
〔梁川ホーム運営理念〕  
安全・安心・ゆとりの

## 梁川ホーム

1. 梁川ホームは、利用者の主体性と自主性を尊重し、人間としての尊厳に根ざした介護を進めます。
1. 梁川ホームは、家族・地域社会との連携を密にし、あたたかい家庭的環境を築きます。



## 総合老人福祉施設 梁川ホーム

# 祝 10周年を迎えて

梁川ホームは、社会福祉法人信達福祉会の二番目の施設として、平成九年四月一日に事業を開始いたしました。

以来十年の歳月が流れ、現在、利用者からも地域からも信頼され大きく成長しております。その施設を見て誇りに思うと同時に、先人が愛し守り育て、積み重ねてきた多くのご苦労と喜びを思うと、その感激はひとしおのものがあります。

私たちは施設理念の達成と利用者者が、「安全・安心・ゆとり」の中で暮らせる施設作りを進めて参りましたが、この満十年という節目の年に先人たちが培ってきた、すばらしい足跡をもう一度見つめ直し、私たちを取り巻く環境が少子高齢化、地方分権の進展などと大きく変貌しようとしている中、職員一同今こそ原点に立ち返り、さらなる福祉向上を目指し、知恵を絞りながら利用者、そして地域の方々からも愛される地域高齢者福祉施設の拠点となる、新たな魅力ある施設づくりを進めて参ります。

今後も、引き続き梁川ホームの発展に温かいご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

# 特集19 「人間尊重の施設づくりに向けて」

## 梁川ホーム運営理念の具現化への第一歩

「安全・見た目よく・美味しい」ソフト食は、果たしてどんな成果があったのか？

施設利用者の高齢化が進み、介護度が高くなるに伴い、内臓の消化吸収能力や咀嚼力の低下、病気の後遺症により麻痺などの障害が起きると、食べ物が飲み込みにくくなっています。

そのために、食欲不振に陥り、食事量の減少や、食べ物が偏ったものになり、低栄養や脱水を招きます。この事は命にかかわる危険性を持っています。

当ホームでは老化により身体機能が衰えたり、病気や、長年慣れ親しんだ食習慣、嗜好、性格の個人差に合わせ一人一人の状態にあった食事の提供を心がけています。

摂食困難な方への食事提供として、平成十七年四月より利用者個人々々の食べる能力に合わせた調理方法として「ソフト食」の提供を開始して、丸二年が経過しました。導入後のお年寄りの状態、そして職員の仕事介助に対する変化、成果について報告します。



毎食美味しく食べています。栄養も水分も充足・貧血も改善

一〇五歳の長寿おばあちゃんはおソフト3のお料理をほぼ自分で召し上がられておられます。職員が食べやすい食器に少しづつ取り分け、それを全部食べてしまおうと隣にいる職員の手を撫でて合図、笑顔で「ごはん」とおかわりを催促されます。

ソフト食を開始後、食事をたくさん食べられるようになり低下ぎみの体重も増加しました。二年前の良い栄養状態を現在まで維持されておられます。

口から食べて元氣！家族とお祝いした誕生日

米寿を迎えられた男性の〇さんは、朝、夕、経管栄養（鼻や胃にチューブを挿入し栄養を身体に入れる）で必要な栄養を確保し、昼食は口から食事を食べています。先日のお誕生日に本人の大好物、刺身とぼたもちのお料理で誕生日膳を作りました。

ご家族をお招きして同じ料理を召し上がっていただき美味しさを共感していただけたこと。幸せな時間をお過ごしになり大満足されておりました。



食欲も意欲も上昇 食べてみたいと思う 食事

認知症の利用者は、食事

をする行為そのものを忘れてしまい、嘔むことすらできなくなり職員の介助で食べ物や喉に詰まらせてしまう危険性がある状態でした。ソフト食を提供すると見た目や食材の香り、味も良く、ほとんど食事量もアップして現在ではソフト3からソフト2へお料理の形態を変更して、自分で箸を使いたいと自分で食べるようになりました。

レクリエーションのボール遊びでは良く身体を動かして積極的にボールをつかんでいます。

「安全でしかも美味しい」食事はお年寄りの身体を元気にし、笑顔ある生活を取り戻してくれました。次に介護士側の職員の話です。

食事介助中グウー！お腹が鳴ります。

食事介助しているとソフト食のお料理がいい匂いで見た目も良く、私もお腹がすいてしまうのです。それで、つい自分の食べたいものから介助してお年よりの口に食べ物を運んでしまう事があり、慌てて「○○さん何から食べましょうか」

と聞きなおります。こんな事でお年寄りといふコミュニケーションがとれているようです。

### ソフト食の評価

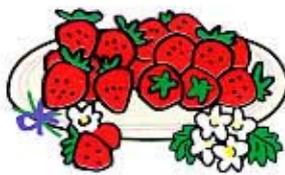
- ①誤嚥事故の減少
- ②身体的機能向上と維持
- ③利用者の方に、美味しく食べていただくこととする意識が職員にも出てきたこと

それでも現在、食事を口から食べられなくなり経管から栄養を補給している方々が増えているのが現状です。

御家族の方もせめて好きな食べ物を口からとってもらいたいと願ってお話されていかれます。

多職種協同で、口から食べられるまでに回復することを重視し、最後まで美味しく食べられるソフト食の取り組みを続けていかなければなりません。

ある利用者の方より「こんなお言葉をいただきました。「栄養士さん、私たちの命をつないでいるお食事」に感謝します」その言葉に感動しました。本当にうれしかったです。



管理栄養士 石渡

「どうもありがとうございます。」  
「すべての利用者様にどんなお料理をお出ししたら、元気になっていただけるか。最後まで幸せに生きていただけか」「人間尊重の施設づくりに向け」「安全で新鮮な食材を活かしたやさしい手作りの味を、施設の利用者の皆様すべてにお届けしてまいります。」  
ホームのソフト食は嚥む機能や能力により四段階に分かれています。行事食をソフト食にする下記の写真のようになります。ごらんください。

## 行事食 (H19.3.3のひな祭り食です)

### 普通食



①祭りすし②天ぷら(えび、キス、さつま芋、ふきのとう)③生麩煮物(長いも、生麩、花人参)④あさつきの粒マスタードマヨネーズ添え⑤さくらそば⑥甘味桃ゼリー⑦さくら餅は3時の間食

### ソフト食 1



①祭りすし②天ぷら煮(普通食の具材を天つゆでさっと煮ました)③生麩煮物④あさつきの粒マスタードマヨネーズ添え(普通食のあさつきを熟煮)⑤さくらそば⑥甘味ゼリー⑦さくら餅

### ソフト食 2



①ひし粥は3種類の具:(イ)皮なし鰻、(ロ)桜でんぶ、(ハ)ぶっぴんこでトッピング②天ぷら花型人参ゼリー添え(キス、マッシュしたさつま芋を形にし衣をつけて天ぷらにする。フキノトウとたまねぎをみじん切りにし小麦粉と混ぜ揚げる)②(ニ)天つゆはゼリー状のとろみを付ける③金銀豆腐(卵豆腐と牛乳豆腐)④ホワイトアスパラ粒マスタードマヨネーズ添え⑤さくらそばがきとろみ汁⑥甘味ゼリー⑦さくら餅

### ソフト食 3



①ひし粥は3種類の具:(イ)鰻ムース、(ロ)桜でんぶ、(ハ)ぶっぴんこでトッピング②天ぷら花型人参ゼリー添え(キス、マッシュしたさつま芋を形にし衣をつけて天ぷらにする。フキノトウとたまねぎをみじん切りにし小麦粉と混ぜ揚げる)②(ニ)天つゆはゼリー状のとろみを付ける③金銀豆腐(卵豆腐と牛乳豆腐)④ホワイトアスパラ粒マスタードマヨネーズ添え⑤さくらそばがきとろみ汁⑥甘味ゼリー⑦さくら餅

# 梁川ホーム

ふきのとう やつくしがあちこちで芽ぶいてくると、いよいよ春の訪れを感じます。

ホームの利用者さんたちの表情にも笑顔が見られ、元気な声が聞こえてきます。

ホームでは暮れからお正月にかけて、クリスマス会、新年会、それから、節分、ひな祭り行事が日白押しでした。

クリスマス会では、職員がサンタに扮してお一人お一人に、プレゼントをお上げしました。気に入っていただけでしょうか。

でも何ととっても、クリスマス特別メニューのご馳走が一番だったのではないのでしょうか。

新年会では、西食堂においてシルバード人材の方に、白と杵で餅つきの実演をしていただき、目の前で餅がつきあがるのを堪能。そしてつきたての餅を皆さんに召し上がっていただきました。

もう一つの趣向は、私たち職員が着物を着て、お正

月らしさを演出してみました。

普段では見られない姿に、利用者の方の表情が和らぎ、日頃静かなお年寄りからも声がかかり会話が弾みました。

昔を思い出していただけ、元日を迎えて新鮮な気持ちを感じていただけただけ、と始めた企画です。

節分、ひな祭りには昼食に行事食として、栄養士に彩り豊かなメニューを作ってもらい、皆さんには目と口で季節を感じていただきました。

寒い冬でも、いかに施設の中で楽しく過ごしていただけか、模索しながら行っています。



新年会での餅つき、気合いが入っています。

「春です」。戸外の空気をいっぱい吸って、縮こまった体を伸ばしてゆつたりと過ごしていただきたいと思います。今年も笑い声があちこちから聞けそうです！



ご馳走を食べながらフラダンスを楽しみました。(新年会)



鏡開き(新年会)

## ほほえみ祭り

三月末に、ほほえみ通利用用者、職員総出で「この一年を振り返り、楽しく元気に過ごせたことに感謝して」

と題して、楽しいひとときを一緒に過ごしました。わたあめや焼き芋、どれも皆さんが大好きなものをご用意し、お楽しみくじを引いたり、おみこしも作り、園内をかついで回って皆さんに喜んでいただきました。

他の通りの利用者さんも参加してくださいました。準備するのが大変でした。



どら焼きや焼き芋を頬ばり、おいしいね。

が、皆さんの楽しんでいた笑顔にやって良かったと思えました。今年一年も楽しく過ごしましょう。



はっぱを滑ってお祭り気分！



お楽しみくじ 何が当たるかな！

# デイサービスセンター



ウェディングケーキ  
入刀みたい!

送迎のしやすい冬だったと思えます。  
さて、デイサービスの平成十八年は、忘年会とクリスマスケーキ作りで幕を下ろしました。

今年の冬は、例年になく雪の少ない冬で、雪かきも致えるほどしか行いませんでした。  
デイサービスは、雨の日も、雪の日も利用者さんのお宅までお迎えに参ります。そういう意味では、とても

忘年会は、毎年行っている行事ではありますが、皆で鍋を囲み、ビールやジュースを飲みながら、楽しい時間を過ごすことができました。  
ケーキ作りは、果物を切ったり、生クリームを絞ったり、イチゴを飾ったりと、利用者さんと職員との共同作業で素敵なケーキが出来上がりました。  
年が明けた一月には、特養やケアハウスの皆さんと一緒に新年会。  
二月には、旧正月の餅つきを行いました。白と杵を使い本格的な餅つきですが、今では、家庭でこのような餅つきは珍しいのではないかと思います。皆さんとても楽しそうに見学されていました。

その後あんこ餅をいただきましたが、ほとんどの利用者さんが、べろりと平らげていました。  
また、今回初めてあんこ餅作りを、十二月のレクリエーションで行いました。  
梁川はあんほの里です。皆さんとてもなれた手つきでヘタをまわしたり、皮をむいたり、次々と仕上げていきました。さすがです!! 磁黄でいふした本格的なあんほ作りでした。

次々とデイサービスの玄関脇に柿が並べられ、鳥よけにネットがかけられ年を越しました。  
一月には、おやつとして、皆でいただきましたが、頬つべたが落ちそうなくらいおいしく出来上がり、皆さんに大好評のお茶会となりました。  
十九年度も、楽しみのあるデイサービスを、と考えるております。楽しみにしていして下さい。



その手つき、  
熟練の技ですね



息がびったりな  
ふたり。



梁川女声コーラスの皆様、懐かしい歌声を聞きながら利用者の皆様には、楽しいひとときを過ごしていただけたでしょうか。  
ポランテアひろせの皆様には、いつもながら細やかな気配りをいただきました。ありがとうございます。

満開の桜とともに梁川ホームは、開所十周年を迎えました。  
開所記念の会場である西食堂に、来賓の方々のご出席をいただき、恒例のお寿司パーティーを開きました。

4/11

## 開所10周年記念 寿司パーティーを開催



懐かしい歌を思いっきり歌い、  
おいしいお寿司をお腹いっぱい  
食べて満足、満足

十一年目も、ご家族や地域の皆様にご支援いただながら「安全・安心・ゆとり」の梁川ホームを、利用者の方々に提供していきたいと思っております。

# ケアハウス広瀬

## 写真でたどる10周年を迎えたケアハウスの今

一年を通じて行っている行事の中で去年の暮れからの皆さんの姿をご紹介します。

バッチリOKのサインはどれ？OKのワタシはアラブ人ではなく、ウエディングドレスのベールのつもりよ！



リース作り 18.12.20

恒例になつて、いるクリスマスリース作りを、その方らしいセンスをいかしながら、皆さんに作っていただきました。もう慣れたものです。そして迎えた、ケアハウス一番のメインイベント、クリスマスパーティーは下の写真です。



クリスマスパーティ 18.12.25



初詣で 19.1.5

毎年、初詣は八幡様と天神様に行きます。婦りに五十沢の白鳥を見学してきました。今年は白鳥が少なかったですね。持参の乾燥した食パンを白鳥が、食べてくれなかったのはなぜかしら？人間と同じく賢沢になったのでしょうか。



新年会 19.1.4

年が明けて新年会の鏡開きです。



カラオケ喫茶 19.2.27

新しく入った職員と、年齢差七十八歳のデュエットの誕生です。毎月のカラオケ喫茶の情景から。



懇談会 19.1.19

八巻園長との懇談会を行いました。ご要望やご意見は、改まるとなかなか出にくいものです。普段の生活の中で遠慮なくお聞かせください。



ひなまつり 19.3.3



十年たつてもやっぱり女性の多いケアハウスでは、ひな祭りにはひし寿司、ひし餅を作って食べます。出来上がったひし寿司の桜でんぶのピンク色、春を感じさせてくれます。今年も皆さんに作っていただき、皆で、もちろん職員もおいしくいただきました。

# 伊達市梁川地域包括支援センター 梁川ホーム指定居宅介護支援事業所

## 居宅介護支援事業所が 八年目を 迎えました！

介護保険が始まると同時に開所した当事業所も、お陰様で八年目を迎えることができました。

制度が次々に変化する中、利用中の皆様には充分なご説明をすることができず、ご迷惑をおかけしたこともあったのではないかと思います。しかし、そんな時も逆に皆様のあたたかいお言葉に励まされ、ここまでやってこることができました。

支えてくださった皆様に感謝の気持ちでいっぱい입니다。ありがとうございます。

「安全・安心・ゆとり  
の梁川ホーム」という理念のもと、「その人らし

い生活が実現できるよ  
う」支援していくことを  
心に留めながら活動をし  
ておりますが、過日、深  
刻な被害が後を絶たない  
消費者問題について、地  
域包括支援センターや町  
内の居宅介護支援事業  
所、ヘルパー事業所の  
方々との勉強会に参加し  
ました。直接的に支援で  
きることは限られていま  
すが、利用者の皆様の身  
近な相談者として知識を  
身につけ、少しでもお役  
に立てるよう、今後も研  
鑽を積んでいくつもりで  
す。

二名からスタートした  
ケアマネジャーも、現在  
は四名となり、今までに  
多くの方との出会いがあ  
りました。

これからも、ひとつひ  
とつの出会いを大切に  
し、地域の皆様と共に歩

んでいきたいと考えてお  
りますので、よろしくお  
願いいたします。



介護に関するご相談をお受け致します。  
どうぞお気軽にご相談下さい。

梁川ホーム指定  
居宅介護支援事業所

(総合老人福祉施設梁川ホーム内)



TEL 024(577)6111

# 伊達市梁川地域包括支援センター

## 介護保険認定 申請について

介護保険のサービスを利用する時には、まず介護保険認定の申請をして、要介護認定を受けることとなります。

受けている方の中には、サービス利用をしない方もいらっしゃるのですが、基本的に介護保険の申請は、サービスを利用する際に行うものです。サービス利用をしない場合は申請する必要はありません。

認定更新の際にも同様で、市から通知が届きますが、その時点でサービスの利用予定がない場合には申請の必要はありません。

介護保険のサービスは、申請したその日に週

身近な相談窓口としてお気軽に  
ご相談ください。

伊達市梁川地域  
包括支援センター

(総合老人福祉施設梁川ホーム内)



TEL 024(577)6111

って利用できますので、  
前もって認定を受けてお  
く必要はないのです。  
認定申請やその他の介  
護保険についてのご相  
談、ご質問等ございま  
したら、お気軽に当セン  
ターへお電話ください。

社会福祉法人信達福祉会  
苦情解決委員会  
第三者委員の御紹介



皆様に社会福祉法人信達福祉会古情解決委員会の顧問弁護士千葉弁護士と、梁川ホーム担当のお二人を御紹介いたします。

平成十九年三月三十一日まで第三者委員を務めていただいた、堀江末子様、穴戸昌子様に替わり、写真の二名の方々に平成十九年四月一日より委嘱を受けて頂きました。

お二人とも伊達市人権擁護委員として御活躍されていますが、その経験を生かして梁川ホームのサービス向上へのアドバイスをいただきたいと考えております。梁川ホームへの苦情・相談につきましてはホームの

相談窓口へ直接相談いただくか、お近くの第三者委員へご相談ください。

第三者委員 (敬称略)



弁護士 千葉 和彦

福島市松木町七二二  
〈千葉法律事務所〉  
☎〇二四一五三五一三六九〇



伊達市人権擁護委員 八巻 忠一

伊達市梁川町舟生字馬坂五七  
☎〇二四一五七七七一六八五



伊達市人権擁護委員 大竹 芙美子

伊達市梁川町白根字畑ヶ中四二  
☎〇二四一五七七七一四一四三

ボランティアの  
来園状況

(平成18年12月〜平成19年3月)

▽五十沢小学校三年生(梁川町)：お年寄りとのふれあい▽ボランティアひろせ様(梁川町)：館内清掃▽伊達市シルバー人材センター様(梁川町)：ケアハウス窓ガラス清掃▽伊達市健康推進員様：舞踊▽ケイ徳水様：フラダンス

クリスマス会

▽ボランティアひろせ様(梁川町)：利用者介助

新年会

▽保原フラダンスクラブ様(保原町)、梁川フラダンスクラブ様(梁川町)：踊り▽伊達市シルバー人材センター様(梁川町)：餅つき▽ボランティアひろせ様(梁川町)：利用者介助

定期

▽JAふれあいグループつくし会様(梁川町)：ボランティア喫茶▽梁理ホーム会様(梁川町)：理髪▽丹野隆雄様(梁川町)：ケアハウス陶芸教室指導▽梁川

町将棋愛好会様(梁川町)：将棋クラブ▽伊達地方退職公務員連盟女性部様(梁川町)：入所者との対話▽横山篤子様(梁川町)：書道教室指導▽三浦理容店様(梁川町)：デイサービス利用者の理髪▽梁川俳句会様(梁川町)：毎月ケアハウスに俳句を掲示▽鈴木順子様、高橋邦子様(梁川町)：裁縫▽タチバナ写真館様(梁川町)：特養新規入所者の写真撮影▽椎名正枝様(梁川町)：ケアハウスカラオケ指導▽菅野桃李様、敦賀サト子様(保原町)：ケアハウス民謡教室指導▽岡崎安治様(梁川町)：デイサービス利用者介助▽橘明日香様・吉田南美様・佐々木佑希子様・原田野々香様(梁川町)：ほほえみ祭りお手伝い



ご芳志・ご遺志  
ご寄付の状況

(平成18年12月〜平成19年3月)

〔ご遺志〕  
池田春雄様 (故 秋月洋子様)

原田悦男様 (故 原田タケ様)

佐藤利子様 (故 笹木トミ様)

霜山弘子様 (故 霜山守克様)

〔ご芳志・ご寄付・ご寄贈〕  
○藤原京子様(福島市)：ご寄付

○さらら福祉基金様(梁川町)：ご寄付

○五十沢小学校三年生(梁川町)：あんぱん

○原田悦男様(梁川町)：白菜

○霜山喜一郎様(梁川町)：紙オムツ

○八巻ケイ子様(梁川町)：T字帯

○志賀輝江様(梁川町)：ボックステイツシュペーパー

○伊達市社会福祉協議会梁川支所様(梁川町)：切り餅